

2022年度第1四半期 決算の概要

2022年7月29日

みずほフィナンシャルグループ

MIZUHO

本資料には、事業戦略及び数値目標等の将来の見通しに関する記述が含まれております。こうした記述は、本資料の作成時点において、入手可能な情報並びに将来の不確実な要因に係る仮定に基づく当社の認識を反映したものであり、将来実現する保証はなく、実際の結果と大きく異なる可能性があります。

当社の財政状態及び経営成績や投資者の投資判断に重要な影響を及ぼす可能性がある事項については、決算短信、有価証券報告書、統合報告書、Form 20-F等、当社が公表いたしました各種資料のうち最新のものをご参照ください。

組織の略称

FG : みずほフィナンシャルグループ	RBC : リテール・事業法人カンパニー
BK : みずほ銀行	CIC : 大企業・金融・公共法人カンパニー
TB : みずほ信託銀行	GCC : グローバルコーポレートカンパニー
SC : みずほ証券	GMC : グローバルマーケットカンパニー
	AMC : アセットマネジメントカンパニー

為替レート

■ 管理会計

	計画レート
USD/JPY	127.00
EUR/JPY	140.97

■ 財務会計（期末TTM）

	21/6末	22/3末	22/6末
USD/JPY	110.61	122.41	136.69
EUR/JPY	131.63	136.77	142.65

計数の定義

連結業務純益	: 連結粗利益－経費（除く臨時処理分）＋持分法による投資損益等連結調整
ETF関係損益等	: ETF関係損益（2行合算）＋営業有価証券等損益（SC連結）
顧客部門	: RBC、CIC、GCC、AMCの速報値合計
市場部門	: GMCの速報値
経費（除く臨時処理分等）	: 経費（除く臨時処理分）－のれん等償却
親会社株主純利益	: 親会社株主に帰属する四半期純利益
グループ合算	: BK、TB、SC、及び主要子会社等の合算（管理会計）
2行合算	: BK単体＋TB単体（財務会計）

決算の概要

(億円)	22年度1Q	前年同期比
連結粗利益 + ETF関係損益等 ^{*1}	5,931	+535
経費（除く臨時処理分等）	△3,585	△151
連結業務純益 + ETF関係損益等^{*1}	2,373	+305
うち顧客部門	1,464	+70 ^{*2}
うち市場部門	864	+177 ^{*2}
（連結業務純益）	2,361	+417
与信関係費用	△648	△675
株式等関係損益 - ETF関係損益等 ^{*1}	192	+76
経常利益	2,042	△145
特別損益	31 ^{*3}	△243
親会社株主純利益	1,592	△912

■ 連結業務純益 + ETF関係損益等：

顧客部門・市場部門共に堅調に推移し、前年同期比14%増益
年度計画 8,600億円に対し、27%と順調な進捗

■ 親会社株主純利益：

与信関係費用の増加や税効果等^{*4}の特殊要因の剥落により
前年同期比減益となるも、堅調な本業収益に支えられ、
年度計画5,400億円に対しては29%の進捗

主要グループ会社の四半期純利益

	22年度1Q	前年同期比
みずほ銀行（連結） ^{*5}	1,432	+157
みずほ信託銀行（連結）	40	△29
みずほ証券（連結）	121	△50
アセットマネジメントOne	55	+9

*1: ETF関係損益等12億円（前年同期比△112億円） *2: 前年同期の計数を22年度管理会計ルールに組み替えて算出 *3: うち、退職給付信託返還益32億円（前年同期比△254億円）

*4: 子会社の資本政策の見直しにより21年度第1四半期に実施したSCの資本適正化に伴う税効果影響等（+696億円） *5: 米国みずほ証券の四半期純利益43億円（前年同期比△34億円）を含む

カンパニー別業績

(億円)

グループ合算、管理会計

	業務粗利益 ^{*1}		経費 (除く臨時処理分等)		業務純益 ^{*1}		四半期純利益 ^{*1}	
	22年度 1Q	前年同期比 ^{*2}	22年度 1Q	前年同期比 ^{*2}	22年度 1Q	前年同期比 ^{*2}	22年度 1Q	前年同期比 ^{*2}
リテール・事業法人	1,542	△87	△1,570	+53	△55	△117	△96	△31
大企業・金融・公共法人	1,026	+2	△509	+4	533	+8	157	△642
グローバルコーポレート	1,633	+220	△751	△44	947	+186	649	+89
グローバルマーケット	1,491	+244	△625	△67	864	+177	591	+127
アセットマネジメント	140	△3	△83	△2	39	△7	14	△8
カンパニー合計	5,832	+375	△3,539	△55	2,328	+247	1,315	△464
FG連結	5,931	+535	△3,585	△151	2,373	+305	1,592	△912

*1: グローバルマーケットには2行合算のETF関係損益を含む。FG連結には2行合算のETF関係損益、SC連結の営業有価証券等損益を含む *2: 前年同期の計数を22年度管理会計ルールに組み替えて算出

B/Sの概要（22年6月末）

連結貸借対照表

() 内は22/3末比

総資産 250兆円 (+13.5兆円)

貸出金

88兆円 (+4.1兆円)

有価証券

43兆円 (△1.2兆円)

日本国債 22.0兆円 (△3.5兆円)*¹
外国債券 12.4兆円 (+2.5兆円)
日本株式 2.9兆円 (△0.2兆円)

その他

118兆円 (+10.6兆円)

預金・譲渡性預金

158兆円 (+2.9兆円)

その他

83兆円 (+10.8兆円)

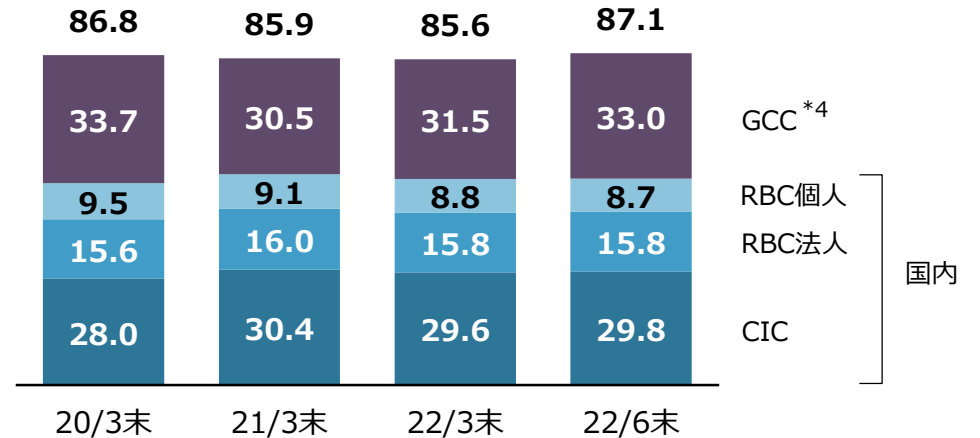
純資産

8兆円 (△0.2兆円)

貸出金の内訳（末残）^{*2 *3}

BK + TB、管理会計

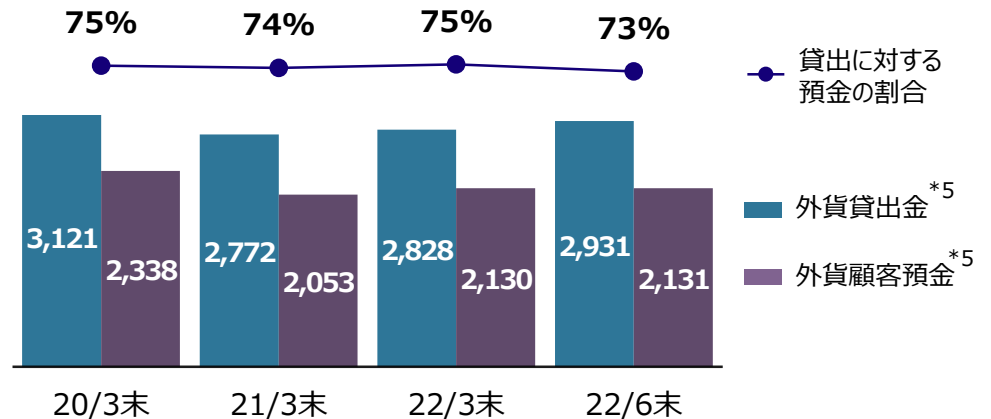
(兆円)



外貨預貸構造（末残）^{*3 *4}

BK、管理会計

(億ドル)



*1: 満期保有目的の債券を含む *2: グループ内貸出金を除く、国内は政府等向け貸出金を除く *3: 22年度管理会計ルール（20/3末～22/3末は遡及修正）

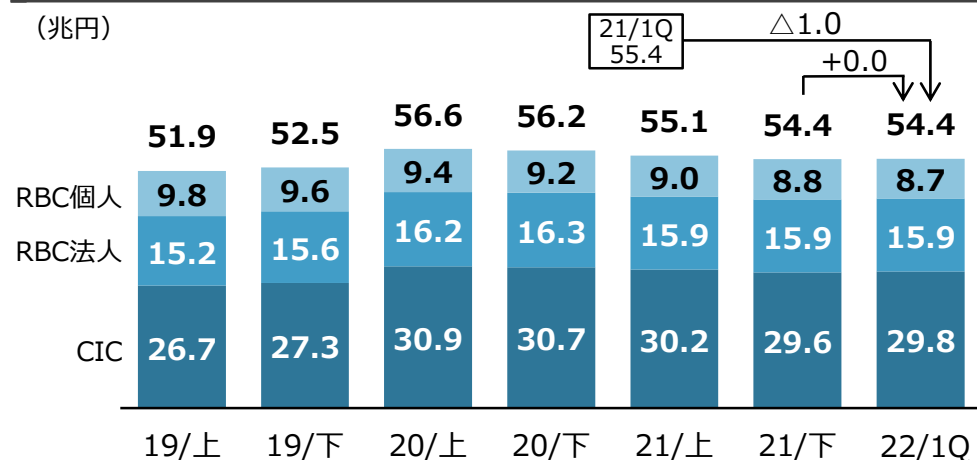
*4: BK（含む中国・米国・オランダ・インドネシア・マレーシア・ロシア・ブラジル・メキシコ現地法人） *5: 国内を含む

貸出金

国内貸出金（平残）^{*1}

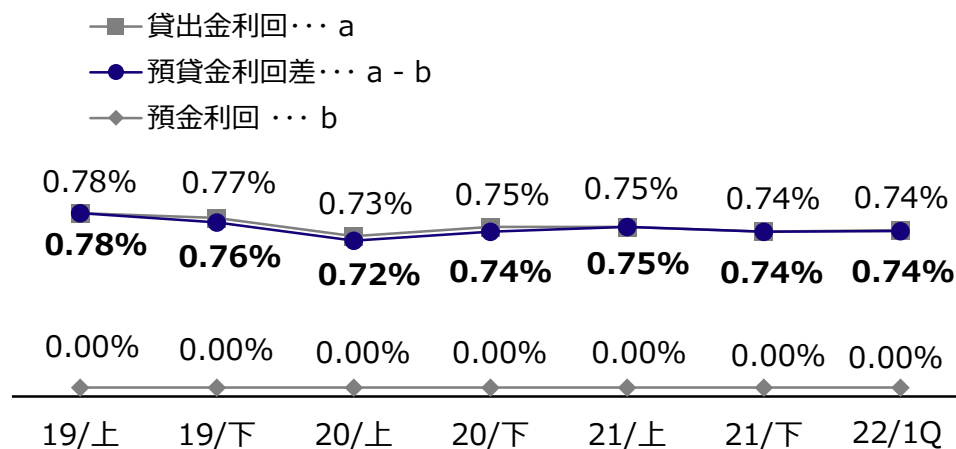
BK+TB、管理会計

(兆円)



国内預貸金利回差^{*2}

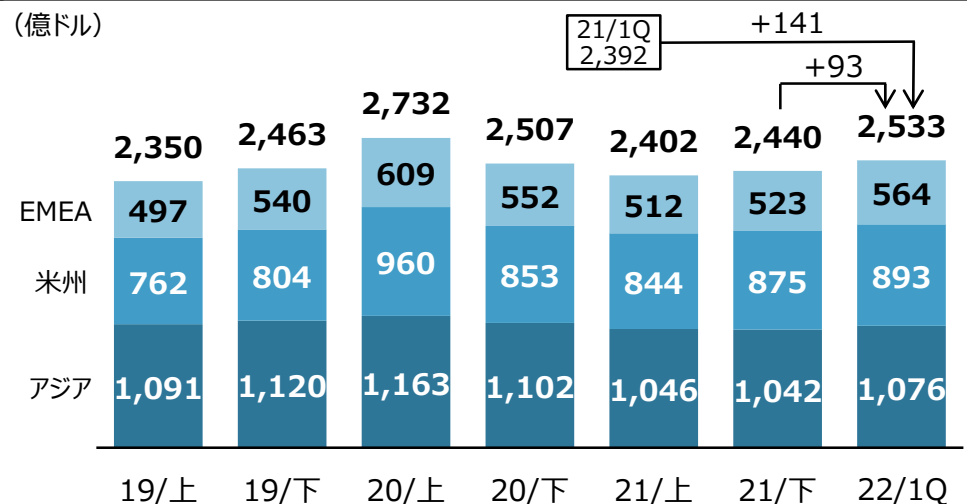
2行合算



海外貸出金（平残）^{*1 *3}

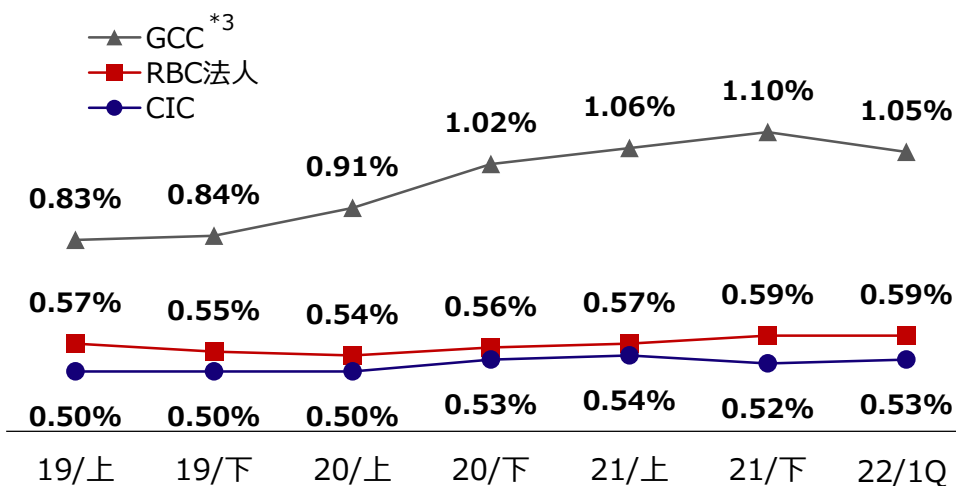
BK、管理会計

(億ドル)



貸出金スプレッド^{*1}

BK+TB、管理会計



*1: 22年度管理会計ルール（19/上～21/下は遡及修正）、グループ内貸出金を除く、国内は政府等向け貸出金を除く *2: 金融機関（FGを含む）・政府等向け貸出金を除く、国内業務部門

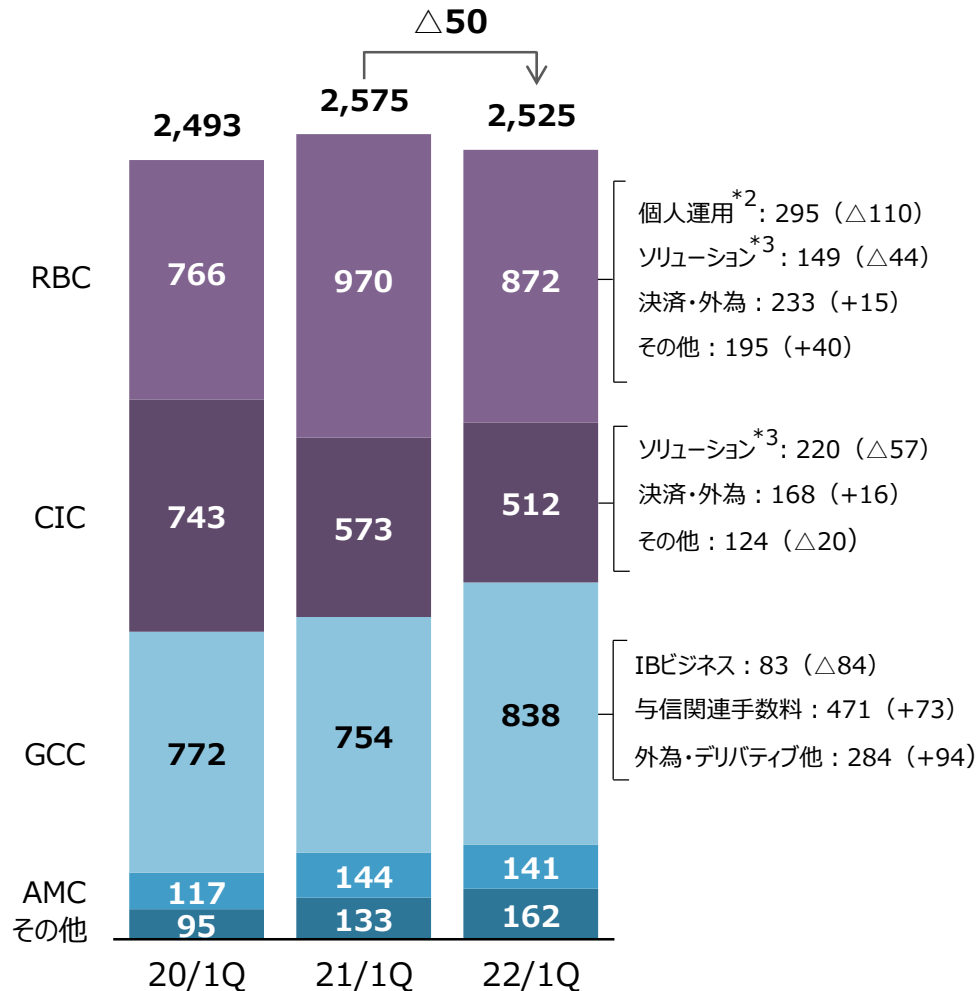
*3: BK（含む中国・米国・オランダ・インドネシア・マレーシア・ロシア・ブラジル・メキシコ現地法人）

非金利収支

非金利収支（顧客部門）^{*1}

グループ合算、管理会計
() 内は前年同期比

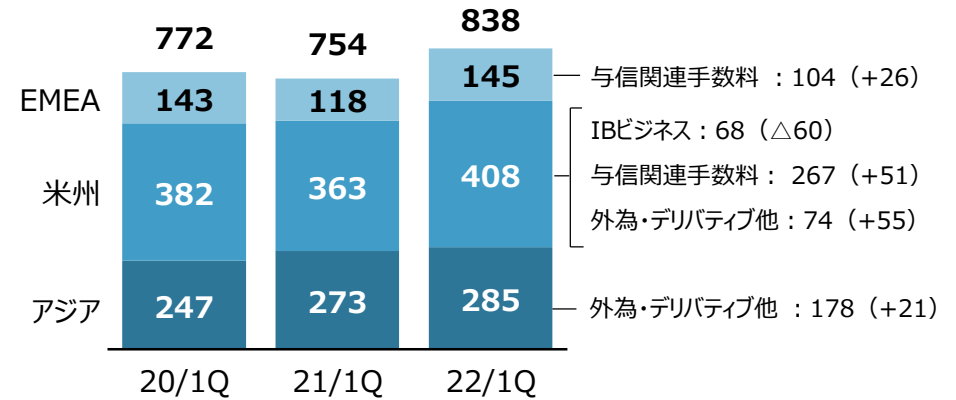
(億円)



参考

GCC地域別内訳

(億円)



参考

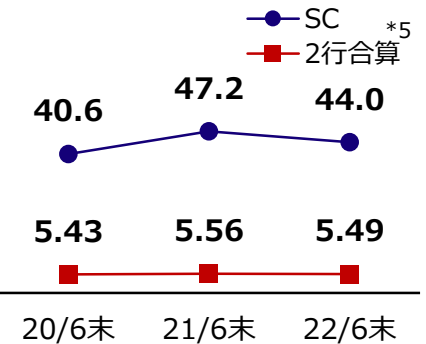
投資運用商品^{*4}

(兆円)

販売額

預かり資産残高

		20/1Q	21/1Q	22/1Q
2行合算	保険	0.02	0.04	0.09
	投信	0.06	0.11	0.09
	株式投信	0.35	0.50	0.23
SC	国内債券	0.00	0.22	0.23
	外国債券	0.12	0.24	0.18
	ファンドラップ	0.00	0.03	0.03



*1: 22年度計画レートの適用、管理対象範囲の拡大・精緻化により、過年度計数を遡及修正。変更前の計数は、20/1Q: 2,379億円、21/1Q: 2,461億円 *2: BK投信・保険+SC個人セグメント、PBセグメント

*3: 投資銀行業務関連手数料、不動産仲介手数料を含む *4: SCはリテール事業法人部門 *5: 保険、投資信託（除くMMF）、外貨預金の合計値

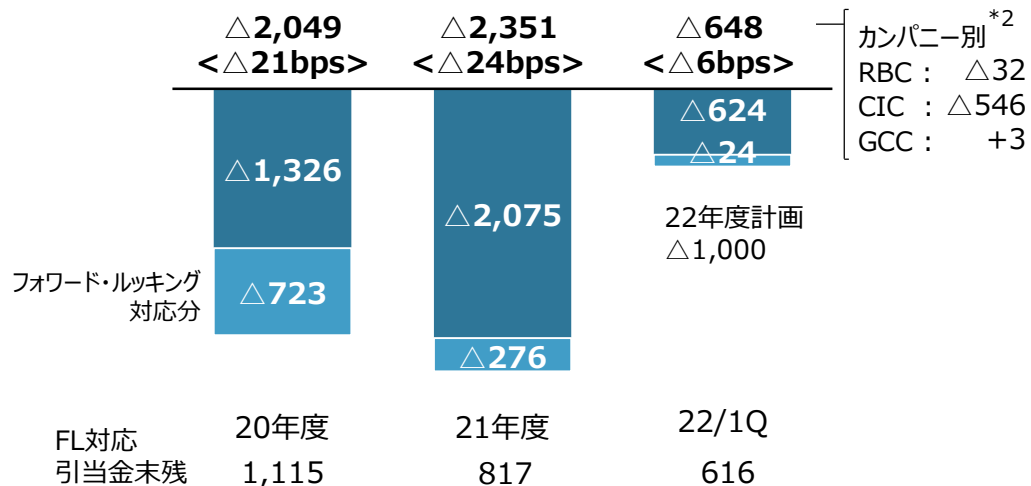
クレジットポートフォリオ

与信関係費用

連結

(億円)

< >内は与信関係費用比率^{*1}



銀行法及び再生法に基づく債権^{*4 *5}

連結

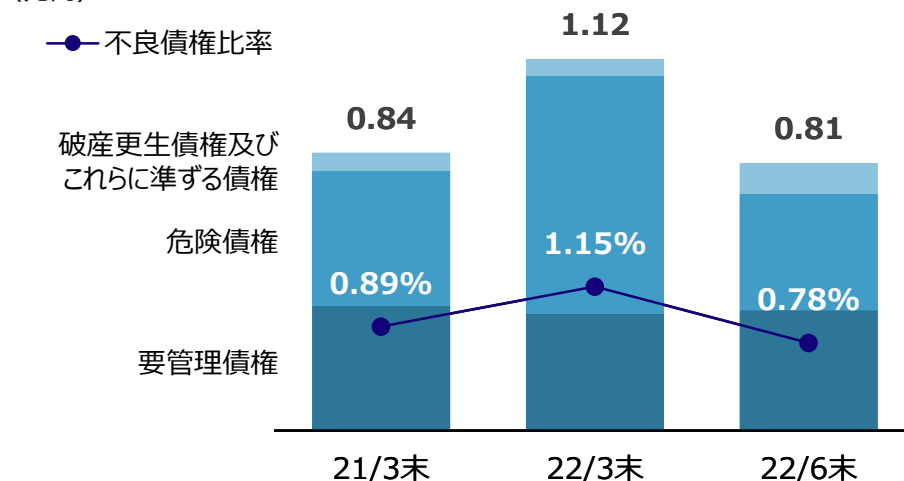
(兆円)

● 不良債権比率

破産更生債権及び
これらに準ずる債権

危険債権

要管理債権

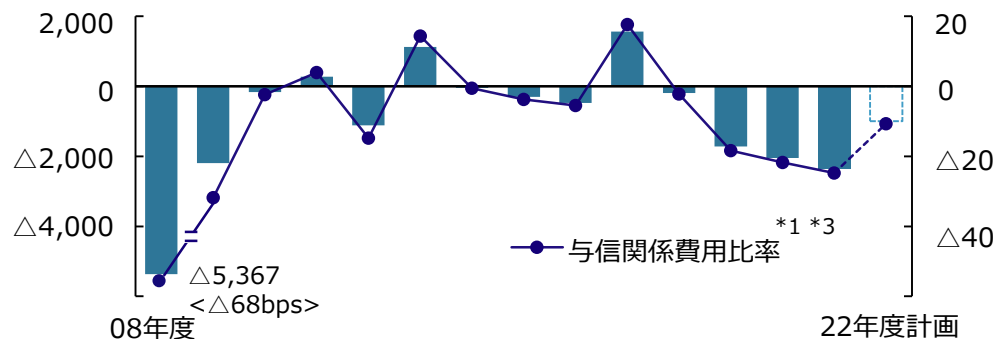


参考

過年度推移

(億円)

(bps)

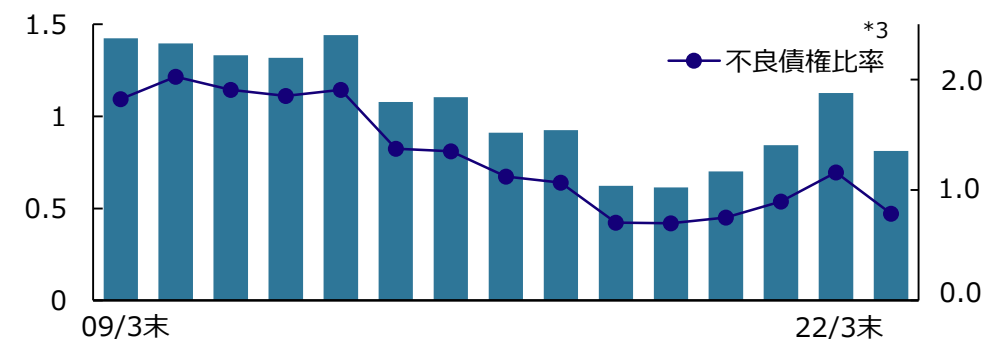


参考

過年度推移^{*5}

(兆円)

(%)



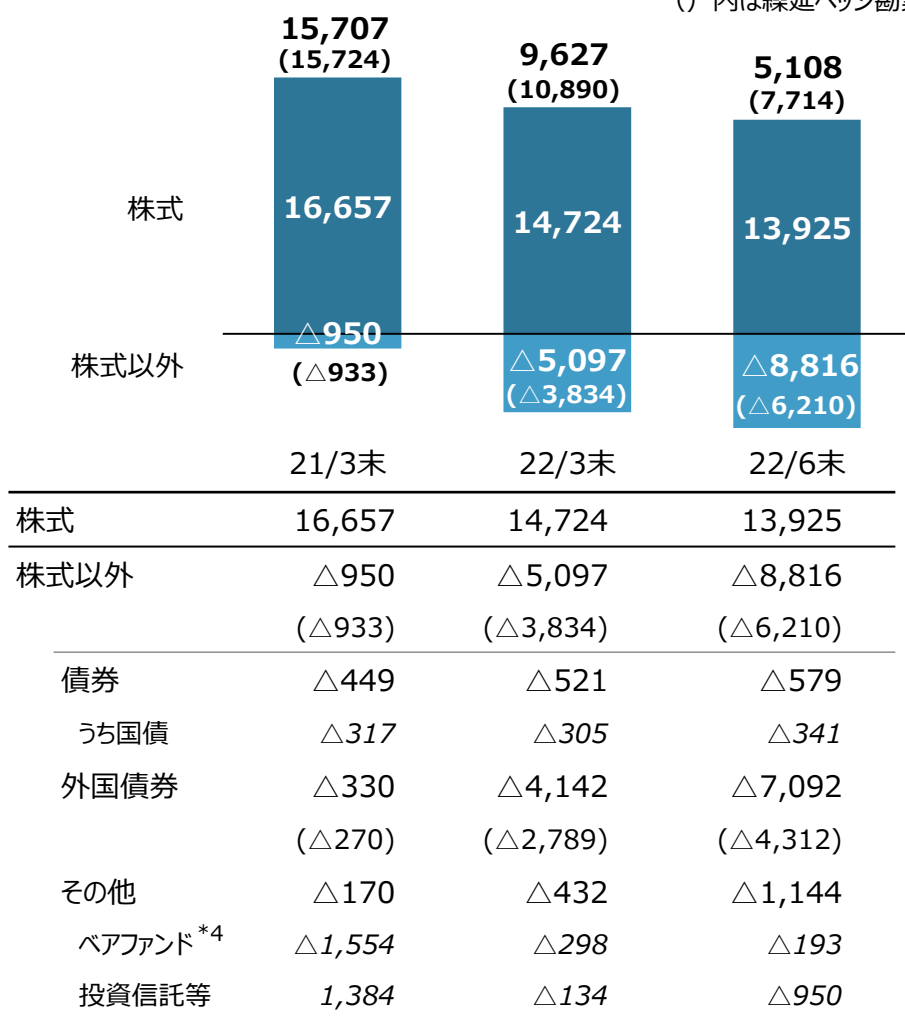
*1: 与信関係費用 / 期末総与信残高(信託勘定を含む) *2: 管理会計。為替影響は含まず *3: 13年度以前は銀行単体合算の期末総与信残高を使用して算出 *4: 信託勘定を含む

*5: 21/3末以前は金融再生法開示債権残高および同債権残高に基づく不良債権比率

有価証券ポートフォリオ

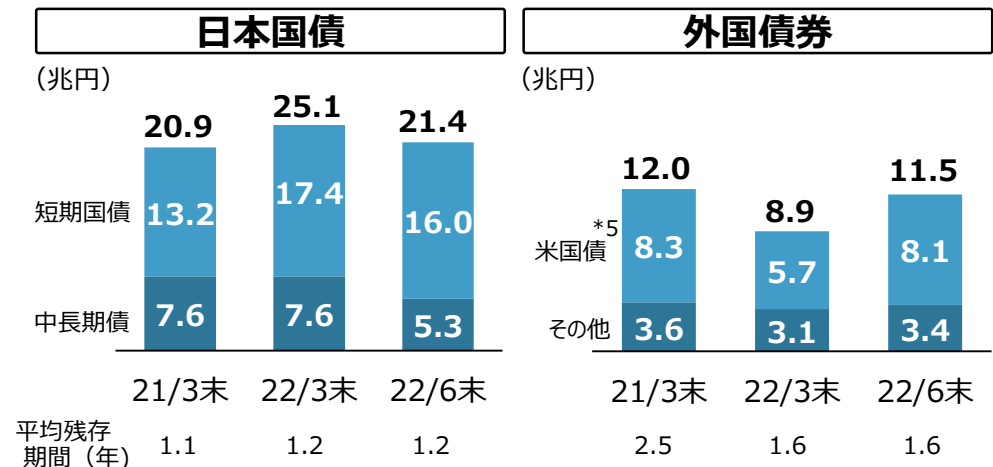
その他有価証券評価差額 ^{*1 *2} 連結

(億円) () 内は繰延ヘッジ勘案後 ^{*3}



*1: 純資産直入処理対象分、組合出資分を除く *2: その他有価証券で時価のあるもの *3: 繰延ヘッジ会計適用分のネット繰延損益を勘案 *4: 株式含み益の固定化を目的とするヘッジ取引分
*5: 米国債・GSE債 *6: 22/1Q実績△67億円 *7: うち減損△455億円

債券残高 ^{*2} 2行合算、取得原価



株式残高 ^{*2} 連結、取得原価

